

様式第4号（第13条関係）

埼玉県エコアップ認証事業所取組実施報告書

平成27年7月3日

埼玉県知事 様

申請者 株式会社 田中工業

〒350-0321

埼玉県比企郡鳩山町大字赤沼447

代表取締役 田中歳光

049-296-2191



埼玉県エコアップ認証制度実施要綱第3条第2項の規定により、次のとおり報告します。

1 事業活動の概要

ふりがな	かぶしきがいしゃ たなかこうぎょうほんしゃ		
事業所の名称	株式会社田中工業 本社		
事業所の所在地	〒350-0321 埼玉県比企郡鳩山町大字赤沼447		
事業の内容	土木構築物及び建築物の設計・施工		
事業の規模	資本金 (万円)	9,900万円	主要製品 土木構築物 及び建築物
	従業員 人数(人)	29人	事業所の 敷地面積 2,100㎡
	()		(延床面積) 936.4㎡
地球温暖化対策 推進者名	役職 代表取締役	氏名 田中歳光	
担当者	所属 品質環境安全管理室	氏名 松原英機	
連絡先	電話 049-296-2191	FAX 049-296-4545 電子メール dr.tanaka@tanaka-kogyo.com	



2 環境方針 ※（見直しを行った場合、記載すること）

【環境方針の制定日：平成 21 年 7 月 1 日】
 （改定されていれば改正日：平成 27 年 4 月 1 日）
 ※別紙添付

3 環境負荷の現状

（1）環境保全の取組のチェック結果

項目	廃棄物	大気・水質	化学物質	節水・水	製品開発
達成率	95%	100%	100%	80%	100%
項目	建築・開発	グリーン購入	環境教育	その他	
達成率	94%	91%	78%	78%	

（取組に関する情報・説明）

<廃棄物の排出抑制、リサイクル>

- ・ 電子化の推進による社内書類のペーパーレス化を図った。
- ・ コピーの両面印刷化を極力図った。
- ・ 不要なコピー紙（片面印刷）は、指定の箱で保管し再利用を図った。
- ・ 事務所から発生した廃棄物は、社内に設置したエコステーションで保管し、分別後リサイクルを推進した。
- ・ 各自より発生した生ゴミは、自宅へ持ち帰るように指導した。

<CO₂、大気環境汚染の抑制>

- ・ エコ運転教育を実施し、エコドライブに対する意識向上と啓発を行った。
- ・ エコドライブ 10 の進めを推進した。
- ・ 年式の古い車両および燃費の悪い車両を今年度は、10 台入れ替えをした。
- ・ 全従業員に毎日の走行及び点検記録を運転日誌に記録させた。
- ・ 安全運転管理者の月次車両点検を実施した。
- ・ 室内温度の管理（冷房時 28℃、暖房時 20℃）を推進した。
- ・ 既存の古いエアコンをインバータエアコンに切り替えた。
- ・ 同じく照明器具もインバータ型照明器具に順次切り替えを実施した。
- ・ 季節によるクールビズとウォームズを励行した。
- ・ 夏場は南面に壁面緑化（グリーンカーテン）を設置した。
- ・ 休憩時間及び不要時の照明は消灯した。
- ・ 省エネ型の蛍光灯に交換した。

<節水・水の効率利用>

- ・ 節水の継続的教育と節水を徹底して、使用量の削減を図った。
- ・ 蛇口の水圧及び吐出量を最小限に調節した。
- ・ 雨水の樋と貯留タンクを連結して、雨水の利用を図った。

<グリーン調達の推進>

- ・ 再生資源を多く利用している「エコマーク」製品を優先した。

- ・ 再生品を優先的に使用した。
- <環境教育>
- ・ 年2回環境の取り組みについて環境教育を実施した。
 - ・ 月次パトロールにて、環境への配慮、対応について指導した。
- <その他>
- ・ 彩の国ロードサポートを年4回実施した。
 - ・ 毎年「ふれあい市野川クリーンアップ作戦」に参加した。
 - ・ 毎年「防災訓練」を実施している。
 - ・ 環境への配慮に取り組んだ従業員及び公に表彰された従業員には、評価表彰制度を導入している。

(2) 環境への負荷のチェック結果

ア) 「地球温暖化対策計画書」の別紙3号より

項 目		23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年	22	22	21	21
原単位(従業員数当たり)	t-CO ₂ /人	0.7586	0.7586	0.7241	0.7241

イ) 自動車燃料(別添「自動車燃料チェックシート」より転記)

項 目		23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
自動車燃料 CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年	66.2	65.1	63.4	63.2

合計

項 目		23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
CO ₂ 総排出量	t-CO ₂ /年	88.2	87.1	84.4	84.2
原単位(従業員数当たり)	t-CO ₂ /人	3.0414	3.0034	2.9103	2.9034
活動規模の指標	従業員数(人)	29	29	29	29 人

(3) 二酸化炭素排出量及び原単位の実績 (基準値 : 平成 21~23 年度)

年度	CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	基準値比 増減量 (t-CO ₂)	基準値比 増減率 (%)	CO ₂ 原単位 (従 業員数当たり) (t-CO ₂ /人)	基準値比 増減量 (t-CO ₂ /人)	基準値比 増減率 (%)
基準値	90.7			3.2503		
24年度	87.1	△ 3.6	△ 4.0	3.0034	△0.2469	△7.6
25年度	84.4	△ 6.3	△ 6.9	2.9103	△0.3400	△10.5
26年度	84.2	△ 6.5	△ 7.2	2.9034	△0.3469	△10.7
平均 増減率			△ 6.0			△ 9.6

(4) 二酸化炭素排出量等の増減に関する情報・説明

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること)

CO₂排出量については、事業所全体で省エネ活動を積極的に進めた結果、平成 21 年以前の排出量から減少傾向にあり、平成 26 年度で基準値比 7.2% の減になった。また、原単位当たりでも 10.7% の大幅な減で活動の効果が現れ削減目標を達成した。
個別毎には、次のとおりである。

<電気使用量によるCO₂排出量について>

- ・ 電気使用量によるCO₂排出量は、H23 が 22 t、H24 が 22 t、H25 が 21 t、H26 が 21 t であった。

平成 27 年度は生産性が高まり売上げが 30% 増加したにもかかわらず電気使用量は 1% の減少ができた。これは、エコアップ認証以降、節電の意識の表れとともに次の取組が効果的であった。

- ① 室内温度の設定管理 (冷房時 28℃、暖房時 20℃) の徹底
- ② 夏場の壁面緑化 (グリーンカーテン) の設置
- ③ インバーター型照明器具の導入
- ④ 省エネ型の蛍光灯交換
- ⑤ 休憩時間不要な照明の消灯化

<灯油燃料によるCO₂排出量について>

- ・ 灯油燃料によるCO₂排出量は、H22 年度以降、CO₂排出量の高い灯油を使用していた暖房機器を全て電気式の空調機へ切り換え、灯油燃料の使用量を 0 にした。

<ガス使用量によるCO₂排出量について>

- ・ 湯沸かし器、給湯器の運転効果があり、H22 が 112 kg、H23 が 109 kg、H24

が 25 kg で大きく減少し、H25 は 25 kg、H26 は 24kg で、何れも 1t 未満で毎年減少の成果がある。

<自動車燃料によるCO2排出量について>

- ・ エコドライブ10の進め効果とエコ運転教育に伴う効果で、H22年度以降、従業員数が3名増員したが、CO2排出量は減少している。原単位当たりでは、H21が2.63t、H22が2.32tで11.8%の大幅な減少ができたが、H23が2.28t、H24が2.24t、H25が2.19t、H26が2.18tで連続して毎年0.5~2%前後の減少がある。

(5) その他環境に重大な影響を与える項目の実績及びその情報・説明

(別添「廃棄物等排出量実績」等に関するコメント)

廃棄物排出量

以下のとおり、減少している。
前年度比では、14.3%減少した。

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
廃棄物処分量 (t)	0.29	0.26	0.07	0.06
原単位 (従業員当たり)	0.0100 t/人	0.0090 t/人	0.0024 t/人	0.0021 t/人

水道使用量

以下のとおり、減少している。
前年度比では、6.8%増加した。

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
水道使用量 (m ³)	526	498	483	516
原単位 (従業員当たり)	18.1 m ³ /人	17.2 m ³ /人	16.7 m ³ /人	17.8 m ³ /人

(6) 二酸化炭素削減対策等の取組状況

別添・「二酸化炭素削減対策等チェックシート」のとおり (追加対策に関するコメント)

4 環境への負荷低減の目標 ※ (見直しを行った場合、記載すること)

(1) 二酸化炭素の削減目標 現行の目標値を継続する。

年度	目標 排出量 (t)	基準値 (t)	増減量 (t)	増減率 (%)	目標 原単位 ()	基準値 ()	増減量 ()	増減率 (%)
年								
年								
年								

平均 増減率								
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--

(2) 二酸化炭素排出量等の削減目標に関する情報・説明

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること)

現行の目標を継続する。

(3) その他環境に重大な影響を与える項目の目標及びその情報・説明

(別添「廃棄物等排出量実績」等に関するコメント)

現行の目標を継続する。

5 目標達成に向けた具体的な取組

(1) 二酸化炭素削減の取組結果

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること)

<電気使用量削減>

- ・ 室内温度の管理（冷房時 28℃、暖房時 20℃）をした。
- ・ 季節によるクールビズとウォームズを励行した。
- ・ 夏場は南面に壁面緑化（グリーンカーテン）を設置した。
- ・ 休憩及び不要時の照明は消灯した。
- ・ 省エネ型の蛍光灯に交換した。

<ガス使用量削減>

- ・ 湯沸かし器は、4月～10月までは元栓を閉めて使用を控えた。
- ・ 湯沸かし器は、能力切り換えを「小」の状態で使用した。
- ・ ガスコンロの使用は、必要時のみとした。

<自動車燃料等削減>

- ・ エコ運転教育を実施し、エコドライブに対する意識向上と啓発をした。
- ・ エコ運転の取組で「エコドライブ10の進め」を実施した。
- ・ 年式の古い車両および燃費の悪い車両を、今年度は10台入れ替えをした。
- ・ 全従業員に毎日の走行及び点検記録を運転日誌に義務付け、運転の管理状況と併せて燃費意識を高めた。
- ・ 安全運転管理者の月次車両点検を開始した。

※その他、詳細な具体的な取組は、「エコアップ手順書」の省エネ手順による。

(2) その他環境に重大な影響を与える項目の取組結果

(別添「廃棄物等排出量実績」等に関するコメント)

<廃棄物の発生抑制、リサイクル>

- ・ コピーの両面印刷化を極力図った。
- ・ 不要なコピー紙（片面印刷）は、指定の箱で保管し再利用を図った。
- ・ 事務所から発生した廃棄物は、社内に設置したエコステーションで保管し、分別後リサイクルを推進した。
- ・ 各自より発生した生ゴミは、自宅へ持ち帰るように指導した。

※ その他、詳細な具体的な取組は、「エコアップ手順書」の廃棄物手順による。

6 取組の実施体制

(1) 各取組の分担や責任者の配置状況 ※ (見直しを行った場合、記載すること)

(※組織図を添付)

これまでの取組分担と責任者の配置を継続している。

(2) 取組の従業員への周知状況

環境方針、目標、取組については、朝礼や掲示で周知を図っている。

目標への到達度及び取組については、月次の品質環境安全会議で決定された具体的な施策を全従業員が展開している。

7 取組の運用状況

(1) 目標達成状況と取組実施状況の確認・点検概況

- ①代表者が半期毎に目標管理を確認している。
- ②毎月の品質環境安全会議で、地球温暖化対策推進者を中心にして、各責任者が目標達成と取組の進捗状況を定期的に確認している。
- ③毎月の店社パトロールで、取組状況の監視及び指導がされている。

(2) 確認・点検結果に基づく対応概況

- ・ 確認、点検結果を基に、問題点の原因分析を行い、対応策を検討して改善に取り組んでいる。
- ・ 問題点の内容から、必要に応じて予防処置または是正処置を施している。
- ・ 予防処置及び是正処置の再発防止の管理策にリスクアセスメントを取り入れている。
- ・ 一連の実施状況及び確認、点検並びに対応策までP D C Aについて内部監査を実施している。

8 評価・見直し

(1) 代表者等による全体の取組の評価・見直し概況

【代表者の見直し日：平成 27 年 6 月 25 日】

- ・代表者による取組の評価・見直しのマネジメントレビューを平成 26 年度は 1 回実施した。

実施日 平成 27 年 6 月 11 日～12 日（2 日間）

- ・内部監査の結果から、地球温暖化対策推進者が監査報告と併せて改善案が代表者に報告されている。

(2) 見直し結果の従業員への伝達状況

- ・見直しの結果、改善事項については品質環境会議において部門責任者を通じて全従業員に伝達を図った。
- ・また、朝礼や会議体等の社内コミュニケーションツールのなかで口頭伝達もされている。
- ・毎年全従業員に配布される社長方針書に見直し結果が次年度目標として示されている。

9 公表

取組実施状況報告（エコアップ認証）の公表状況

- ・エコアップ認証事業所取組実施状況結果については、事業所内で閲覧ができる状況にある。
- ・公表の方法は次のとおり
事業所（埼玉県比企郡鳩山町大字赤沼 4 4 7）
時間；9:00～17:00（土・日・祭日を除く）
場所：担当部署 総務課
電話：049-296-2191
ホームページアドレス：www.tanaka-kougyo.com

関係書類について

項 目	添 付 書 類
1 エコアップ認証EMS	<ul style="list-style-type: none"> ①地球温暖化対策計画作成報告書（写） ②地球温暖化対策計画・実施状況報告（写） ③環境保全に関する取組チェックシート ④自動車燃料に関するCO₂排出量 （自動車燃料チェックシート） ⑤・廃棄物等排出量実績（自己排出分） ⑥・会社全体の組織図（工場、支社、 支店、営業所等が確認できるもの） ⑦・事業所一覧（複数の事業所がある場合） ⑧・内部環境監査の記録（写） ⑨・マネジメントレビューの記録（写） ⑩・自動車の給油量・燃料管理表（任意） ⑪その他必要と認める書類
2 二酸化炭素削減対策等	<ul style="list-style-type: none"> ①二酸化炭素削減対策等チェックシート ②その他必要と認める書類
3 欠格要件	<ul style="list-style-type: none"> ①欠格要件申告書（別紙） ②その他必要と認める書類